

JAPAN ICOMOS / INFORMATION

INTERNATIONAL COUNCIL ON MONUMENTS AND SITES JAPANESE NATIONAL COMMITTEE 日本イコモス国内委員会

9期—8号



2014.12.10



はじめに

西村幸夫

前野まさる 画

目 次◆CONTENTS

はじめに／西村幸夫 01
From the President／Yukio NISHIMURA

英文サマリー／内藤秋枝 ユミイザベル 02
Contents of this Volume in Brief (English only)／Yumi Isabelle NAITO-AKIEDA

木原啓吉先生を偲ぶ／福川裕一 03
In Memory of Prof. Keikichi KIHARA/Yuichi FUKUKAWA

2014年次第3回拡大理事会報告(9/20)／山田幸正 04
The Executive Board Meeting 20th September 2014/Yukimasa YAMADA

京都市の文化財ならびに景観政策の現状視察／京都市文化市民局文化財保護課・都市計画局景観政策課 09

The Japan ICOMOS Inspection on the Current Situation of Cultural Properties and Landscape Administration of Kyoto City/Cultural Properties Protection Section of Culture and Citizen Affairs Bureau and Landscape Administration Section of Urban Planning Bureau of Kyoto City

奈良文書20周年記念会合／The Meeting on the 20th Anniversary of the Nara Document on Authenticity

Nara+20と採択までの道程／河野俊行 10
Nara+20 and the Path to its Adoption/Toshiyuki KONO
奈良文書採択20周年記念会合への参加報告／藤岡麻理子 15
Outline of the Meeting on the 20th Anniversary of the Nara Document on Authenticity/Mariko FUJIOKA
奈良ドキュメント20周年記念の会議とシンポジウムに参加して／上野邦一 16
Participating in the Meeting and Symposium on the 20th Anniversary of the Nara Document on Authenticity/Kunikazu UENO
奈良文書が及ぼした影響に関するアンケート／事務局 17
Questionnaire on the Impact of the Nara Document/Secretariat

東日本大震災からの復旧—日本イコモス国内委員会中間報告／刈谷勇雅 19
Recovering from the Great East Japan Earthquake—The Progress Report by Japan ICOMOS National Committee/Yuga KARIYA

文化遺産国際協力コンソーシアムシンポジウム「世界遺産としてのシルクロード—日本による文化遺産国際協力の軌跡—」報告／山内和也 20
Report on the JCIC-Heritage Symposium "Silk Road as a World Heritage—Tracing the International Cooperation in Cultural Heritage by Japan—" Kazuya YAMAUCHI

「土木史跡の地盤工学的分析・評価に関するシンポジウム」報告／岩崎好規 21
Report on the "Symposium for the Geotechnological Analysis and Evaluation for the Civil Engineering- Related Historical Sites" Yoshinori IWASAKI

事務局日誌 Diary 22

去る10月の22日から24日の3日間、オーセンティシティに関する奈良文書20周年の記念会合が奈良で開催されました。その具体的な内容は、本インフォメーション誌にも詳しく記載されているところですが、河野俊行先生の大変な尽力により、ついに Nara+20 という文書を採択することができました。

この新しい文書は、1994年の奈良文書後の世界の文化遺産を巡る変化を総括し、今日的な視点で、なにがさらに必要か、今後どのようなことを行うべきかを明記した文書で、改訂は7次に及びましたが、最終日の10月24日夜刻、文化庁長官、奈良県知事そして奈良市長が列席の場で、満場の拍手によって認められました。

この20年間は、文化的景観や歴史都市など、生きた文化遺産が数多く世界遺産に登録されるようになる20年だと言えます。したがって、生きた遺産を支える地域社会の重要性が高まっています。Nara+20もそうした現状認識に立って認められています。

世界のイコモス構成員の知性を集結した歴史的な文書が、河野先生のリーダーシップによって、日本イコモスのもとでまとめられたことを本当に誇らしく思います。

事務局日誌

(2014年8月19日～2014年11月5日)



- 8/22 東京文化財研究所より、「独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所概要 2014」「東京文化財研究所年報 2013」および“Tobunken News 2014 No.55”を拝受。
- 9/9 定例会議を行い、2014年次第3回拡大理事会の議題について議論をした。
- 9/12 武庫川女子大学トルコ文化研究センターより、「武庫川女子大学トルコ文化研究センター紀要 Intercultural Understanding」4巻を拝受。
- 9/17 インフォメーション誌9期7号発行、順次発送。
- 9/20 2014年次第3回拡大理事会を京都市文化財建造物保存技術研修センターにて開催。会議後には、京都市の案内により京都会館を視察。
- 9/21 京都市による文化行政の現状の視察を行った後、新島会館にて京都市との意見交換会を開催。
- 10/3 東日本大震災中間レポートの掲載内容に関する会議を行った。
- 10/14 ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所より、“ACCU news No.394”を拝受。
定例会議を行い、インフォメーション誌9期8号の掲載内容について議論をした。
- 10/22 2014年次日本イコモス賞・奨励賞第1回選考会議を開催。
- 10/29 2014年次日本イコモス賞・奨励賞第2回選考会議を開催。
- 11/2 2014年次日本イコモス賞・奨励賞最終選考会議を開催。
- 11/5 “Progress Report of Great East Japan Earthquake Recovery —Present State of Affected Cultural Heritage—”を発行。

日本イコモス国内委員会 団体会員（代表者）

佐渡市（甲斐元也）

绳文遺跡群世界遺産登録推進本部（三村申吾）

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議（松井一郎）

日本イコモス国内委員会 維持会員（代表者）

株式会社 尾田組（尾田芳信）

株式会社 鴻池組（喜田守弘）

株式会社 文化財保存計画協会（矢野和之）

株式会社 ブレック研究所（杉尾伸太郎）

「国宝松本城を世界遺産に」推進委員会（菅谷 昭）

株式会社 トリアド工房（伊藤民郎）

株式会社 小林石材工業（小林美和）

西武建設株式会社（宮本文夫）

株式会社 丹青社（青田喜光）

「善光寺の世界遺産登録をすすめる会」（加藤久雄）

株式会社 ゴールデン佐渡（澤邊一郎）

ANAセーラス株式会社（白水政治）

(敬称略・略不同)